

2020年6月17日

第95期定時株主総会の開催にあたり頂戴したご意見ご質問へのご回答

2020年6月12日（金）の当社第95期定時株主総会の開催までに、また当日に頂戴した主なご意見ご質問につきまして、下記のとおりご案内いたします。

Q1：2019年3月に Fujitsu Computer Products of Vietnam, Inc.（FCV社）の持分のすべてを譲渡したとのことだが、FCV社代表取締役社長の渡邊氏を当社取締役に迎える狙いはなにか。またFCV社を再び子会社化することは考えているのか

渡邊氏と当社は、FCV社が当社連結子会社となった2017年6月以降あらゆる場面でご一緒しましたが、生産技術や製造技術をはじめ、従来の当社にはなかった視点や考え方について非常に勉強させていただきました。メーカーの機能を有していることが当社グループの発展に重要であると考える当社としては、優れた知見をもつ同氏を当社にお迎えすることが適当と判断し、このたび取締役へのご就任をお引き受けいただくこととなりました。

なお現時点におきまして、FCV社を再び子会社化することは予定しておりません。

Q2：新型コロナウイルスの影響下、取締役会は適切に開催されているのか

テレビ会議・ウェブ会議を活用し開催できており、取締役会の執行上なんら問題はございません。

Q3：取締役の人数が多いよう感じる。員数を減少するなど検討しないのか

当社グループは事業領域が多岐にわたるため、各事業には事業活動を監督し目標の達成にも責任を負える取締役の設置が必要です。また当社グループの経営や各事業の発展のために適切なお助言をいただくことを期待し社外取締役を招聘しており、その結果の員数であることをご理解いただきたく存じます。

Q4：株主優待に金券を設定するのはどうか

当社は現在、関連会社であるニッコー社製の陶磁器または同社オンラインショップでご使用いただけるご優待券を株主優待に採用しております。これは当社グループの事業がおもにB to Bであり当社グループの製品・サービスを直接株主様にお届けすることが難しく、それでも当社グループを身近にお感じいただく方法を検討しました結果、同社製品を採用するのが適当と判断したことによります。

高級レストラン・ホテルなどでも採用される高品質な陶磁器がお手元に届くのを毎年楽しみにされる株主様が多くいらっしゃることや、金券よりも高い価値をご提供できているのではないかと判断しておりますので、現時点におきましてはご優待内容を大きく見直すことは予定しておりません。

Q5：自己株式の取得を検討してはどうか

現時点におきましては自己株式の取得は予定しておりません。

キャッシュは当社グループの事業発展のための投資に充てるのが、当社の企業価値を高め、結果として株主価値も高まることにもつながると判断しているためです。

また当社は2018年6月に公募増資を実施しておりますが、その実施以降相当な期間が経過しないうちに自己株式の取得を実施することは適切ではないとも判断しております。

以上